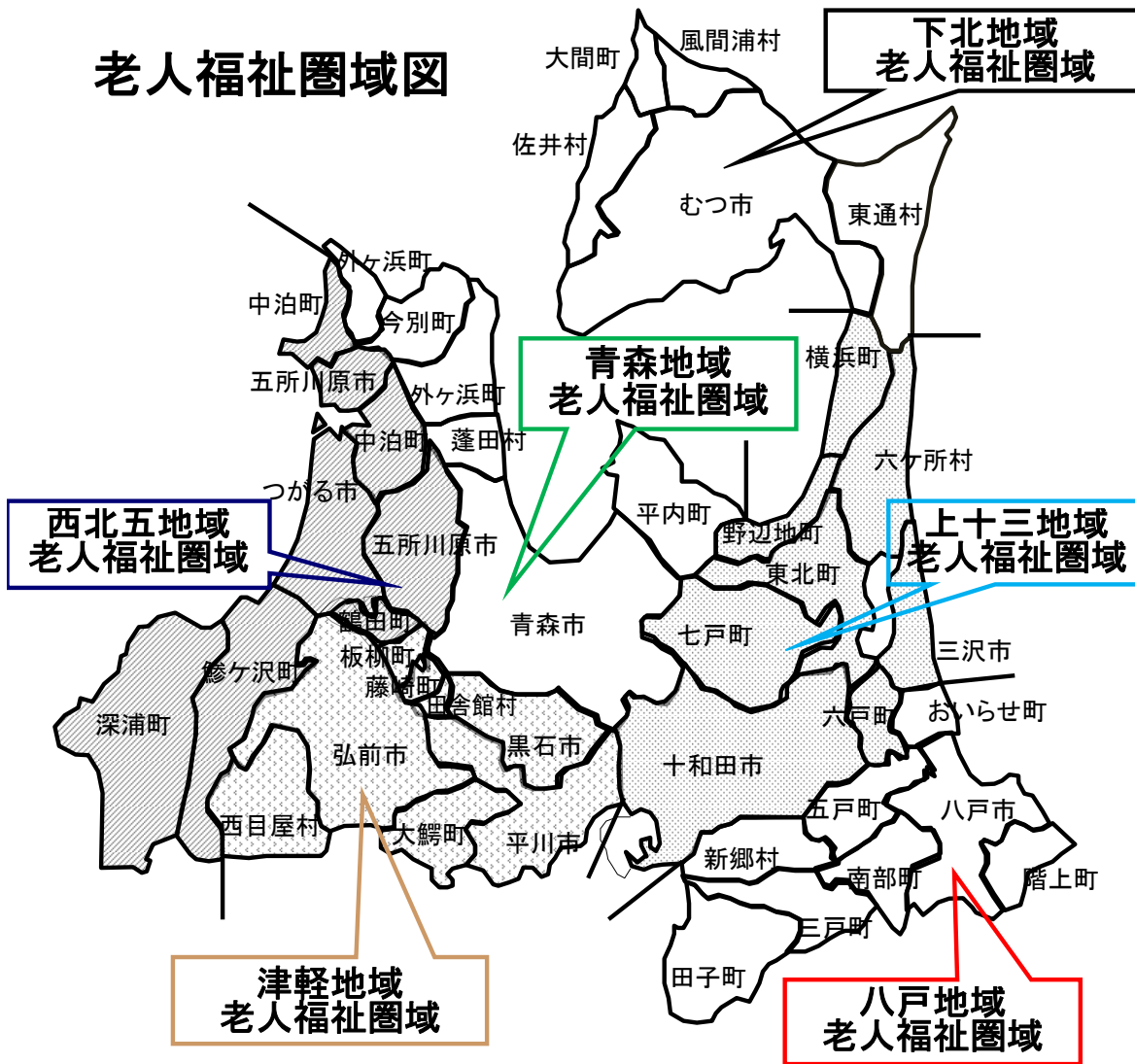


地域包括ケア推進意見交換会 資料

青 森 県

1. 青森県の概況

老人福祉圏域図



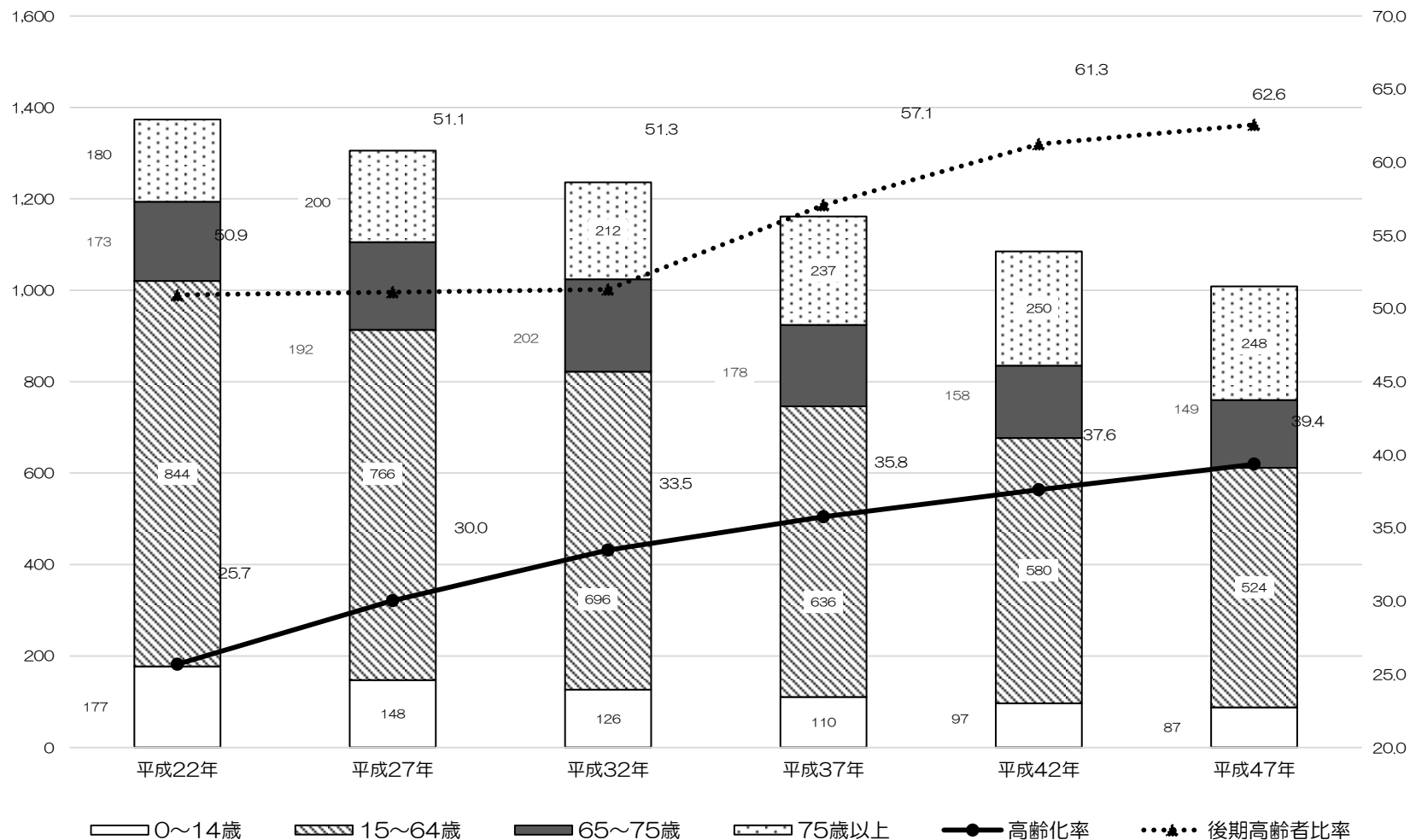
1. 青森県の概況

圏域名	構成市町村数	圏域人口(人)	構成市町村名
青森地域 老人福祉圏域	1市3町1村	314,212	青森市、平内町、今別町、外ヶ浜町、蓬田村
津軽地域 老人福祉圏域	3市3町2村	294,242	弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村、西目屋村、板柳町
八戸地域 老人福祉圏域	1市6町1村	325,957	八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町
西北五地域 老人福祉圏域	2市4町	134,993	五所川原市、つがる市、鱒ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町
下北地域 老人福祉圏域	1市1町3村	75,787	むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村
上十三地域 老人福祉圏域	2市5町1村	177,284	十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村
計	10市22町8村	1,322,475	

※圏域人口は、県人口移動統計調査(平成26年9月1日現在)による。

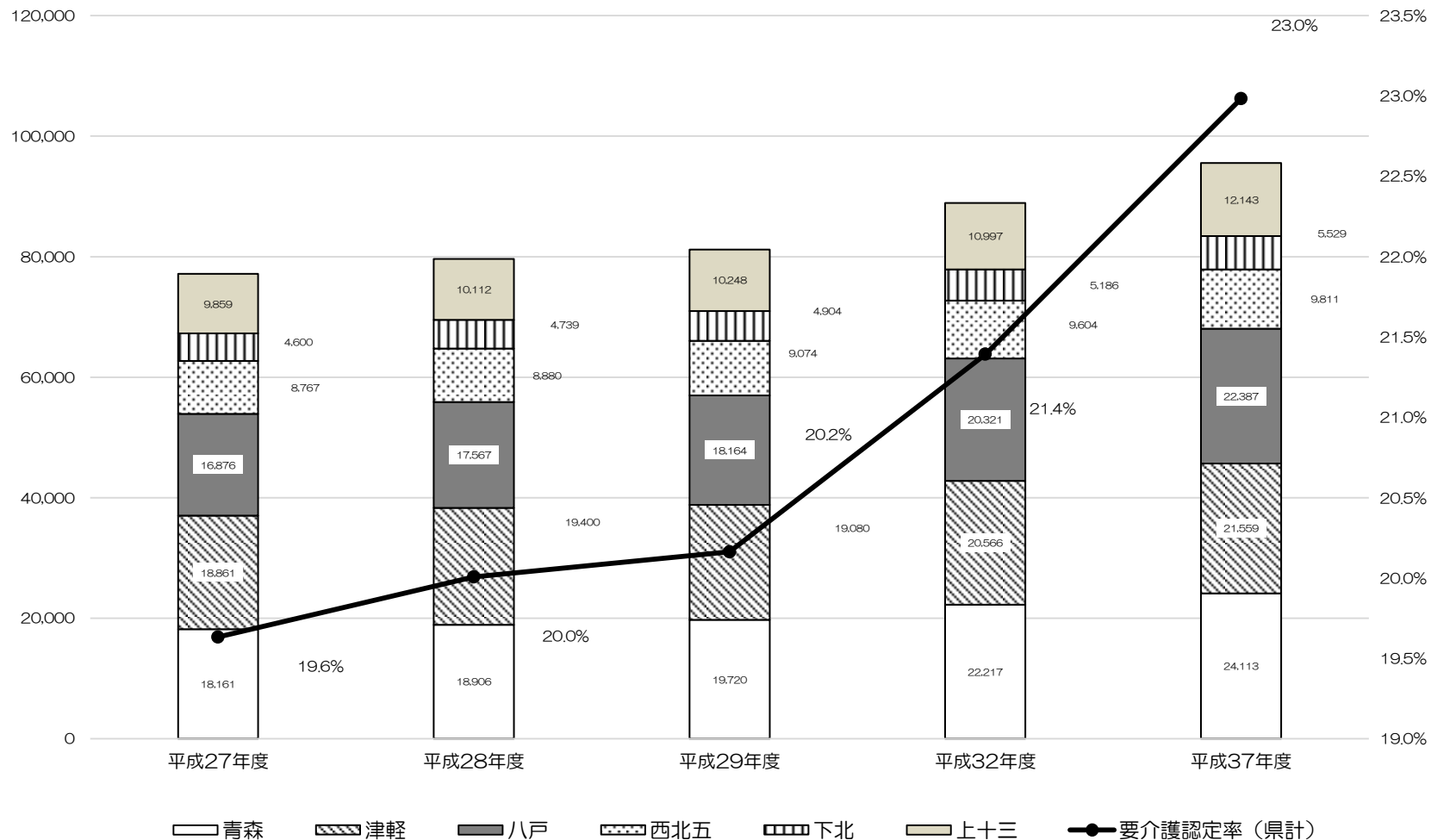
1. 青森県の概況

■ 青森県の将来推計人口



1. 青森県の概況

■ 要介護認定者数及び要介護認定率の推計



2. 総合事業及び包括的支援事業の実施に向けた課題と対応方策

(1) 総合事業及び生活支援体制整備事業

市町村の総合事業移行率が低い(H28.4現在で移行済4市町村/全40市町村中)

→移行の取組が遅れる市町村を個別に訪問し、移行に係る問題点の把握と解消について技術的助言を行う予定

(2) 認知症総合支援事業

① 初期集中支援チーム

40市町村中26市町村未実施

(市町村からの聞き取りから)

- ・市町村内に認知症サポート医がいない
- ・専門職2名以上のチーム員を確保できない(小規模自治体に顕著)

② 認知症地域支援ケア向上事業(地域支援推進員)

40市町村中9市町村未実施

- ・推進員研修を受講しているものの、推進員として配置されない市町村がある。

(3) 在宅医療・介護連携推進事業

・在宅医療の推進に市町村はなじみが薄く、現状把握も不十分

・町村部を中心に、主要な連携先である医師会との関係が薄い

3. 総合事業及び包括的支援事業に関する市町村支援

(1) 総合事業(一般介護予防事業含む)及び生活支援体制整備事業に関する支援

①市町村を対象とした会議・研修等の開催(平成28年度予定)

- ・地域包括支援センター職員向け研修
事例検討、ケアプラン作成演習等
- ・介護予防事業従事者研修
行政担当者向け、事業担当者向けで実施

②その他の支援方策(平成28年度)

- ・リハビリテーション専門職(OT,PT,ST,栄養士)派遣事業
地域ケア会議、市町村での会議、集いの場等へ専門職を派遣
- ・リハビリテーション専門職指導者養成研修
地域での介護予防・健康づくりの指導者を養成

(参考)関連する研修会の開催状況

	平成27年度までの実施状況	平成28年度の実施予定
生活支援コーディネーター養成研修	受講者数 59人	実施時期・規模 10月頃 200人程度

(2) 初期集中支援チーム、認知症地域支援・ケア向上事業

① 市町村を対象とした会議・研修等の開催(平成28年度予定)

(初期集中支援チーム)

- ・認知症施策市町村等セミナー(全市町村対象・年2回)
- ・認知症地域連携懇談会(医療圏域毎に1回開催)

(認知症地域支援・ケア向上事業)

- ・認知症施策市町村等セミナー(全市町村対象・年2回)
- ・認知症地域連携懇談会(医療圏域毎に1回開催)
- ・認知症地域支援推進員ネットワーク連絡会

② その他の支援方策(平成28年度)

- ・認知症サポート医ステップアップ研修(県内2か所で開催)

多職種によるケース検討会実施し、関係者の対応力を向上するほかに、サポート医と市町村等のネットワークを強化する。

(参考) 関連する研修会の開催(参加)状況

	平成27年度までの実施状況		平成28年度の実施予定	
サポート医養成研修	受講者数	29人	実施時期	頃 12人程度
チーム員研修への参加	受講者数	4人	実施時期	頃 24人程度
推進員研修への参加	受講者数	54人	実施時期	頃 53人程度

委託先(長寿医療研究センター・認知症介護研究・研修東京センター)のスケジュールによる

(3) 在宅医療介護連携推進事業に関する支援

- ①市町村を対象とした会議・研修等の開催(平成28年度予定)
・県内6圏域ごとに市町村情報交換会を開催

- ②その他の支援方策(平成28年度)

(参考)在宅医療介護連携調整実証事業の活用

平成27年度 津軽圏域

平成28年度 西北五圏域、上十三圏域

(4) 地域ケア会議の推進に関する支援

①市町村を対象とした会議・研修等の開催(平成28年度予定)
開催予定なし

②その他の支援方策(平成28年度)

- ・リハビリテーション専門職(OT,PT,ST,栄養士)派遣事業(3(1)②と同じ)
地域ケア会議、市町村での会議、集いの場等へ専門職を派遣

4. 認知症施策(新オレンジプラン)の普及啓発に関する取組 等

(1) 認知症への理解のためのシンポジウム等の開催 (平成28年度の開催予定)

○県主催のもの(開催時期、規模、対象者等)

なし

○民間団体主催のもの(開催時期、規模、対象者等)

(2) 若年性認知症支援コーディネーターの設置状況

・平成28年度中設置(又は設置予定)

・設置先(又は予定先)

公募により事業所に若年性認知症総合支援センターとして設置予定

(3) 市民後見人養成研修の実施状況

平成27年度実施市町村	平成28年度実施予定市町村	市民後見人育成・活用推進事業 (平成28年度新規事業)の活用予定
青森市	八戸市	あり

5. その他

地域包括ケアシステムの構築にあたって課題

- ・慢性的な医師不足のほかに医師が偏在している
- ・県土が広く、在宅医療を提供できる資源が乏しい地域がある